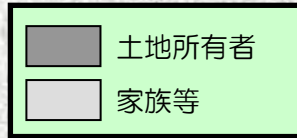


4. 地権者意向調査（中間報告）

●問1 瑞慶覧の「将来」に期待するイメージは？

選択肢	回答数	比率
人のにぎわい・活気がある	18	8.3%
生活に便利・機能的	45	20.6%
安全・安心に暮らせる	61	28.0%
景観・街並みがきれい	38	17.4%
沖繩らしさがある	16	7.3%
緑などの自然とふれ合える	35	16.1%
その他	1	0.5%
無回答	4	1.8%
合計	218	100.0%



●問2 将来の「道路」に希望することは？

選択肢	回答数	比率
歩行者が安心・安全・快適に利用できる	101	48.7%
自転車やバイクが安心・安全・快適に走行できる	25	12.1%
車やバイクが安心・安全・快適に走行できる	26	12.6%
移動だけではなく、住人同士が会話するなどコミュニケーションの場となることも考える	49	23.7%
その他	1	0.5%
無回答	5	2.4%
合計	207	100.0%

土地所有者：「歩行者が安心・安全・快適に利用できる」が最も多く、次いで「移動だけではなく、住人同士が会話するなどコミュニケーションの場となることも考える」となっている。

家族等：「歩行者が安心・安全・快適に利用できる」が最も多く、次いで「車やバイクが安心・安全・快適に走行できる」となっている。

●問3 将来の「公園」に希望することは？

選択肢	回答数	比率
小さい子どもの遊び場・成長の場となる	58	27.4%
住民のコミュニケーションや休息の場となる	21	12.3%
運動や健康増進を図る場となる	67	31.0%
植物や生物とふれ合う場となる	36	21.1%
その他	2	0.9%
無回答	4	1.9%
合計	212	100.0%

土地所有者：「運動や健康増進を図る場となる」が最も多く、次いで「小さい子どもの遊び場・成長の場となる」となっている。

家族等：「小さい子どもの遊び場・成長の場となる」が最も多く、次いで「運動や健康増進を図る場となる」となっている。

●問4 将来の「自然環境」に希望することは？

選択肢	回答数	比率
(緑地や湧水が)心をいやしてくれる	69	32.9%
(緑地や湧水が)生物の生きる場となる	41	19.5%
(緑地や湧水が)まちを涼しく感じさせる	54	25.7%
(緑地や湧水が)二酸化炭素を吸収し地球温暖化防止につながる	41	19.5%
その他	1	0.5%
無回答	4	1.9%
合計	210	100.0%

土地所有者：「(緑地や湧水が)心をいやしてくれる」が最も多く、次いで「(緑地や湧水が)まちを涼しく感じさせる」となっている。

家族等：土地所有者と同様の傾向が見られる。

●問5 瑞慶覧のまちづくりで知りたい情報は？

選択肢	回答数	比率
戦前の地区の様子	33	9.2%
今までのまちづくり活動で考えてきたこと(全般)	12	4.8%
まちづくりが完成されたときの将来イメージ	42	11.7%
まちづくりを実現する際に必要となる減歩率(地権者負担)	57	15.8%
区画整理や減歩率の仕組み・考え方	28	11.2%
自分の土地を有効に活用する方法	58	16.2%
まちの住環境や景観を守っていく方法	25	10.0%
これからのまちづくりの流れ・進め方	34	9.5%
全国的なまちづくりの事例	23	6.4%
他の地権者がどう考えているか(今までの地権者意向調査の結果概要)	19	7.6%
その他	18	5.0%
無回答	13	5.2%
合計	359	100.0%

土地所有者：「区画整理や減歩率の仕組み・考え方」「自分の土地を有効に活用する方法」が最も多く、次いで「まちづくりを実現する際に必要となる減歩率(地権者負担)」となっている。

家族等：「まちづくりが完成されたときの将来イメージ」が最も多く、次いで「まちづくりを実現する際に必要となる減歩率(地権者負担)」となっている。

意向調査について、回答がお済みでない方は是非ご回答お願いします。
来年度も、まちづくり活動への参加など、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

ニュース等に関する問い合わせ

宜野湾市基地政策部基地跡地対策課 担当：新垣、名幸
TEL：098-893-4401(直通) FAX：098-892-7022

キャンプ瑞慶覧返還予定地区 まちづくりニュース

発行：宜野湾市基地政策部基地跡地対策課

2011年(平成23年)3月

TEL 098-893-4401(直通)

Vol. 28

《本号の概要》

今年度の活動成果をご確認ください。

キャンプ瑞慶覧返還予定地区では、確実に近づいている返還に向けて、地権者の皆さんを主役に『いつ返還されても円滑なまちづくりが出来る用意を整える』ために、今年度もまちづくり活動を進めてきました。

●まちづくり勉強会の開催



●まちづくり懇談会の開催



●まちづくり講演会の開催



●出張ワークショップ(意見交換会)の開催



●まちづくりニュースの発行



★まちづくりに対する
理解・意識の向上
★事業の実施準備

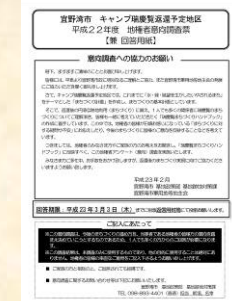
●「瑞慶覧ハンドブック」に記載する内容の検討



●県内先進地視察の開催



●地権者意向調査の実施



本号では、今年度の勉強会のメインの取組である「瑞慶覧まちづくりハンドブック」に記載する内容のとりまとめ及び今月実施した「県内先進地視察」や「出張ワークショップ」、「地権者意向調査」の結果のほか、今年度の主な活動成果を簡単にご報告します。

1. 県内先進地視察の開催

●今年度は瑞慶覧まちづくり計画のテーマである「水・緑・眺望を生かしたいやされるまち」の中から“ぎのわん多自然型住宅地”に参考となる「自然を活かしたまち」と「湧水を生かしたまち」をイメージしていただくことを目的に県内先進地視察を実施しました。

開催日：平成23年3月3日（木）14:00～16:00

参加者：まちづくり勉強会参加者（6名）

視察先：

- ① ビオテラス浦添／浦添市
- ② 大山田いも栽培地区／宜野湾市



ビオテラス浦添



大山田いも栽培地区

2. 出張ワークショップ（意見交換会）の開催

●今回の出張ワークショップ（意見交換会）は、普段あまり瑞慶覧地区のまちづくりにふれる機会がない方々と意見交換を行い、率直なご意見をお伺いして、今後のまちづくりに活かしていくことを目的に開催しました。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 第1回：平成23年3月1日（水） | 普天間三区自治会 |
| 第2回：平成23年3月2日（木） | 喜友名区自治会
新城区自治会 |
| 第3回：平成23年3月7日（月） | 地主会（キャンプ瑞慶覧関係字代議員） |



皆さまから貴重なご意見をいただきましたので、今後の瑞慶覧地区のまちづくりに反映させていただきます。

3. 今年度の勉強会の成果

まちづくり勉強会の開催

●「瑞慶覧まちづくりハンドブック」は跡地利用の当事者である地権者のみなさんはもちろんのこと、瑞慶覧のまちづくりに参加する関係者の皆さまへのメッセージと、1人でも多くの方が瑞慶覧のまちづくりの基礎知識を共有することを目的に作成していきます。

今年度の勉強会では「瑞慶覧まちづくりハンドブック」に記載する内容について検討してきましたが、次年度の発行に向けてより良いハンドブックにしていきたいと考えています。皆さまからの貴重なご意見等を反映させるために、次年度も引き続き勉強会を続けて行きます。

●ハンドブックの構成案

はじめに

1. 瑞慶覧に関係する皆様へ
2. ハンドブックの目的・使い方

【第1編 入門編】

1. 瑞慶覧地区とは？

- 1-1. 瑞慶覧のむかし
- 1-2. 米軍による接収
- 1-3. 返還合意
- 1-4. 瑞慶覧のいま

2. なぜ瑞慶覧でまちづくり（跡地利用）が必要なの？

- 2-1. 沖縄（宜野湾）にも、21世紀にふさわしいまちが必要
- 2-2. 周辺に不足する環境を補うことが必要

3. 瑞慶覧のまちづくりに直接関係する人はだれ？

- 3-1. 地主・地主の家族
- 3-2. 瑞慶覧の近くに住民たち
- 3-3. 宜野湾市民のみなさん

4. 瑞慶覧ではどんなまちづくりを進めようとしているの？

- 4-1. まちづくり活動のふりかえり
- 4-2. まちづくり計画の概要
- 4-3. 解決しなければならない10の課題

5. どんなことを心がけたらいいの？

- 5-1. 提供されるまちづくり情報を目を通しましょう
- 5-2. 自分の考えを伝えましょう
- 5-3. 瑞慶覧のことを一緒に考えましょう

【第2編 活動編】

1. 瑞慶覧まちづくりが迷ったときに立ち戻る原点

- 1-1. まちづくりコンセプトを読み直そう
- 1-2. 「オンリーワンの付加価値づくり」を考えよう
- 1-3. 次の世代のことを考えよう
- 1-4. いろいろな人の立場から考えよう
- 1-5. 多くの人が共有できる合意点を見よう

2. 瑞慶覧のまちの「考え方・つくり方」

- 2-1. 上位の計画で位置づけられていること
- 2-2. 瑞慶覧のまちづくりに配慮したいこと
- 2-3. 土地利用（土地の使い方）
- 2-4. 景観・眺望
- 2-5. 道路
- 2-6. 公園・みどり
- 2-7. 水・文化財

3. 瑞慶覧まちづくりの「ひとくふう」

- 3-1. 減歩率に対する心得
- 3-2. 地主意向とまちづくり計画を合致させる方法（申し出換地）
- 3-3. 小さい所有地を有効に活用する方法（土地や建物の共同利用）
- 3-4. 土地を有効に活用する方法（土地活用の手法）
- 3-5. 街並み・景観をみながら守っていく方法（まちづくりルール）
- 3-6. まちの付加価値を維持していく方法（エリア・マネジメント）

4. 瑞慶覧まちづくりの「進め方」

- 4-1. 瑞慶覧まちづくりのスケジュール（案）
- 4-2. 瑞慶覧まちづくりの担い手・体制
- 4-3. 地主の合意形成の進め方・ポイント

【資料編】

- 資料-1. まちづくり用語・基礎知識
資料-2. まちづくり参考事例集
資料-3. 瑞慶覧まちづくりに関するQ&A（よくある質問）
資料-4. 地主意向調査結果の要約
資料-5. 今後の検討課題一覧

まちづくりは継続的に地権者の皆さんが取り組んでいくことが大事です。

地権者の皆さまだけでなく、ご家族の方にも勉強会等にお気軽にご参加いただきたいと考えております。

お忙しいとは存じますが、ご家族のかた、お知り合いの地権者のかた、皆さまお誘い合わせのうえ、どうぞお気軽にご参加くださいますようお願いいたします。



【第5回勉強会の様子】

多くの皆さまの参加をお待ちしております！

4. 地権者意向調査（2月17日～3月4日）中間報告

●地権者意向調査は、地権者の皆さまやご家族の意向を「瑞慶覧まちづくりハンドブック」に反映させるために実施しました。

●瑞慶覧地区の地権者593名のうち、3月4日時点で117名の方から回答がありました。（回収率：約20%）